



前回の通信では、【水遊び】と【泡遊び】の様子をお伝えしました。
今回は、【プール遊び】と【氷遊び】の様子をお伝えします。



プールあそび

水遊びを始めた頃、ベビーバスに水を入れて遊んでいましたが、【暑い夏！思いきり遊ぼう！】と思い、大きなプールを準備してみました。保育室の中でプールに空気を入れてみると「これなにー？」と保育者に聞いたり、どんどん膨らんでいくプールを見て喜んだりしていました。

膨らみ終わったプールを見て「わー」と手を叩いて驚いたり、中に入ろうとしたりしていました。プールを外に出し水を張ると（深さ 10センチ程）興味津々で早く入りたくってフチに手をかけ足をあげてみようと思ひます。ところが、高さが少々あって上手く入れなかったため、階段を設けてみました。“早く入りたい”と順番待ちせずに入ろうとする子どもたちでした。

プールに入ると少し緊張している様子。保育者も一緒に入り水の中で座ってみると、それを真似して「きゃー」と言いながらすこーすこー腰を下ろしていき、冷たさを感じていました。手で水をすくい、腕や肩にかけてみたり、足をばたつかせて水しぶきを立てたりして遊んでいました。中には、大きなプールに驚いたり、水に不安感もあったりしたのか、遠くから見ていた子もいました。しかし、お友だちが楽しそうに水遊びをしている様子や歓声を聞いて「入ってみようかな」と心動かされた表情も見られるようになり、「一緒に入ってみる？」と声をかけてみると、ギュッと保育者の手を握り、プールに入ってみる事に…！安心できたのかすっと手を離し友だちと一緒に座って足はバタバタさせて楽しんでいました。



氷あそび

冷たさや気持ちよさを感じてもらいたいと思い、製氷皿で氷を作り桶に入れて触ってみました。初めは「なんだこれ!？」と警戒している様子も見られましたが、「触ってみて」と保育者が声をかけるとチョンチョン！冷たいことにびっくりしている様子もありましたが、だんだん氷の心地よさを感じたようで握りしめていました。



他にもドーナツ型の型で作った氷も準備しておきました。氷には穴が開いているので、それを指輪のように指にはめようと試みました。しかし穴が小さく入りませんでした…が、氷が溶けてきてどんどん指が入ったり、氷が小さくなって無くなってしまったりすると、なんで??と不思議そうな表情を浮かべていました。



ペットボトルに水を入れて凍らせたものも触ってみました。すると次第に溶けていきペットボトルの中になかったはずの水が…ペットボトルを傾げるなどして水をじーっと見ている子もいました。

おしらせ★

○水遊びセット（帽子）のお洗濯いつもありがとうございます。水遊びセットと一緒にカラー帽子も持たせてください。ご家庭の方にカラー帽子がありましたら、園の方まで持ってきてください。 宜しくお願い致します。